

UBU TAWAN



広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)

旅立ちのとき！9年生15名が産山学園を卒業します！

本日10日(金)は、卒業証書授与式前日ということで、大切な行事がいくつも行われました。

朝活動：在校生からのメッセージ動画視聴、2校時：9年生令和4年度修了式、4校時：予行練習、5・6校時：卒業式準備&掃除です。

朝活動のメッセージ視聴は、新生徒会が企画しました。体育大会や学習発表会、部活動の大会など、学校生活の様々な場面で学園の先頭に立ってきた9年生に、在校生から感謝の気持ちを伝えました。9年生はこれからの生活に勇気づけられたと思います。

9年生には、最後の修了証書(9つめの修了証書)が渡されました。もし、「思いどおりにいかなかった」と思っている9年生がいたら、それは逆です。

自分自身をほめてあげてください。皆さんは、9年生としての自覚をもち、全力で学園をリードし、自分の進路に向かって真剣に考え、努力してきました。皆さんは、学園にとって、自慢の9年生でした。

1～8年生は、9年生への感謝の気持ちをもって式に臨みます。9年生のことが大好きで、尊敬している在校生は、予行練習も準備・掃除も一生懸命取り組んでいました。きっと明日は、あたたかく、感動的な式になることでしょう。(今村・堤)



9年生、ホテルスタッフの方から、テーブルマナーを学ぶ！

「初めて知ることばかりで、社会勉強になりました。」「とにかく料理が美味しくて、講座も含めていい思い出になりました。」

3月2日(木)、9年生を対象に、ホテルサンクラウン大阿蘇においてテーブルマナー講座が開かれました。講師はサンクラウンの中島さんはじめスタッフの皆様です。

「テーブルマナーとは、お互いを不愉快にせずに美味しく食べるために必要なこと」と中島さん。9年生は、音を立てずにスープを飲んだり、ナイフとフォークを器用に使うってお肉やお魚料理を堪能しました。将来のために、とてもよい経験をした9年生です。スタッフの皆様へ感謝します！



8・9年生、高橋さんから「難民問題」について学ぶ！(社会科)

3月7日(火)、8・9年生は、産山村企画振興課の高橋明美さんをゲストティチャーに迎え、世界の難民問題について学びました。高橋さんは、海外での生活経験が豊富で、インド、アメリカ、カンボジアで23年間生活されています。その間、NGOでチベット難民の支援にも携わっておられます。今回は、その経験を学園生に話していただきました。後半は、ベルギー在住の難民の方とオンラインで交流を行いました。

学園生は、高橋さんの話を真剣に聞き、自分たちにできることを考えていました。難民問題を遠い国の話ととらえるのではなく、世界共通の課題として捉えることが大切であると感じました。オンラインでも、たくさん質問し理解を深めました。9年生は卒業を前に世界に目を向ける大切な機会となりました。御講話いただいた高橋さんに感謝いたします。

